

さくらピア水泳教室



楽しかったさくらピア

2010.8月

さわき れんと

ほくは、夏休みにさくらピア水泳教室に行きました。さくらピアというのは体に障がいのある人と、その家族が、スポーツ、レクリエーション、しゅみを楽しみながら、コミュニケーションきのう回復をはかる場としてつくられました。

ほくは生まれた時から、左手の指がありません。おかあさんがほくのことを心配していました。小学校に入ってあたらしいことばかりでした。学校のフールもはじめてで、フールびらきのときお母さんが見にきました。ほくが友だちと楽しく泳いでいるのを見て、さくらピアのフールに行けるようになりました。

さくらピアにはお母さんとお兄ちゃんとほくで行きます。たまにお父さんもきます。みんなで入るときは、うれしいです。フールには不自由の人が十五人もいます。ほくのお友だちはちから君とさすけ君です。おにごっこをしました。さすけ君はわのフールでワニあるきをします。さくらピアであたらしいお友だちができてうれしかったです。フールにきているみんなは、どこか体が不自由だけど、ほくのあたらしいお友だちです。

ほくはさくらピアに行って泳げるようになりました。うれしかったです。あたらしいお友だちができてもっとうれしかったです。また来年も、さくらピアのフールで友だちと泳ぎたいです。

